

今年度の締めくくりとなる3月を迎えました。

3月は、旧暦で『弥生（やよい）』と言います。

弥（いや）は「いよいよ、ますます」、生（おい）は「生い茂る」を意味し、もともと草木が芽吹くことを『弥生（いやおい）』と言っていたものが転じたそうです。

さて、春の季語に、「水温む（みずぬるむ）」という言葉がありますが、これは、寒さもやわらぎ、川や池などの水が温まってきたことを表した言葉です。

これからの季節は、光がぬくもりを増す暖かい春を感じながら読書をするのもいいですね☆

「ひなまつり」とは？



3月3日の桃の節句のことで、女の子の健やかな成長と幸せを祈ってお祝いする行事です。

ひな人形は、子どもたちの代わりに病気や事故から守ってくれるといわれています。

昔は、紙でひな人形を作って、病気やけがなどの良くないものを持って行ってもらえるようにと川に流す「流しびな」をしていたとのことです。

現在でも、「流しびな」をしてお祝いをするところもあるそうです。

また、ひなあられには、ピンク、白、緑の色があり、この色にはそれぞれ意味があります。（諸説あります。）

ピンク……生命のエネルギー

白……雪の大地のエネルギー

緑……木々が芽吹くエネルギー



この3色のひなあられを食べることで、自然のエネルギーを体内に取り込み、元気に丈夫に育つとされています。

（黄色を加えて、4色のひなあられは、「四季」を表しているそうです。）

★本の貸し出しと図書イベントのお知らせ★

- 今年度の本の貸し出しは、3月9日（水）までとなります。
- 本の返却期間は、3月10日（木）から3月16日（水）です。
- 3月16日（水）までに、必ず本を返しましょう！**
- 3月9日（水）までに借りた本の冊数で多読者表彰を行います。
- 3月2日（水）から3月9日（水）までの期間、『春のことはde5冊』の図書イベントをします！



カウンターで春を感じる言葉を言うと本を5冊まで借りることができます。

例えば……「ひなまつり」、「つし」、「桜」、「ういす」、「もんしろちょう」などです。

今年度最後の図書イベントです。ぜひ、参加してくださいね☆

2月の

なぜなその答え



- ①「せつぶん」
- ②「ゆきかき」
- ③「ふく」
(寒いと着込むから厚くなる)
- ④「4」
(読んでいた→4出た)



④は難しかったね(´▽`)

たどくしゅ とくべつごう
多読者は特別号で
お知らせします！

